

令和7年度 第2回学校運営協議会議事録

さいたま市立仲本小学校

1 日時・場所 [日時] 令和6年11月17日(月) 10:00～11:30  
[場所] 会議室

2 出席委員 青少年育成仲本地区会会長  
本太2丁目自治会長  
東仲町自治会副会長  
前地3丁目自治会長  
仲本小学校同窓会会長  
仲本小学校PTA会長  
原山中学校PTA副会長  
仲本小学校PTA副会長  
仲本小学校校長  
仲本小学校主幹教諭  
仲本小学校事務主幹  
学校地域連携コーディネーター

欠席委員 前地自治会長  
仲本小学校教頭

3 次第

- (1) あいさつおよび開会宣言(会長)
- (2) あいさつ、学校運営及び取組・実践の中間報告(校長)
- (3) 児童会役員による発表(児童会のふれあいを深める取り組み)
- (4) 熟議
- (5) 諸連絡
- (6) 閉会宣言(会長)
- (7) 事務連絡

4 (4) 熟議概要

熟議のテーマ

第一回学校運営協議会の内容を受け、  
「具体的な方策(「自分発見チャレンジさいたま」(以降 自分発見チャレンジ)  
の活用・情報発信等の取組)を通じた、ふれあい活動の実践報告と今後の方向

性について

以上のテーマについて、各グループで熟議を行い、発表

グループ 1

<主な意見>

- ・自治会連合運動会に多くの子供たちが参加してくれ、たいへん盛り上がった。地域の連携・団結の強さを実感した。
- ・お祭りも多くの子供たちが参加してくれ、夜店・花火大会など楽しく交流した。
- ・ごみゼロ運動、ラジオ体操、防災訓練などでもふれあいを深めることができた。
- ・自分発見チャレンジについての質問が多かった。特典は・カードはあるか  
・誰が印をおす 等
- ・自分発見チャレンジの一般の方・自治会へのPRがさらに必要
- ・本年度以上に参加者を増やすために情報発信等に取り組む。

グループ 2

<主な意見>

- ・仲本祭は本年度初めて地域の方にも参加していただいた。小中学生のボランティアもたくさん参加してもらい仲本小地区全体の地域全体のふれあいの場として盛り上がった。
- ・来年度は仕事の内容等を工夫し、仲本祭の保護者ボランティアを増やすように取り組む。児童生徒のボランティアについても参加者を増やす工夫を行う。
- ・自治会連合運動会・ふれあいコンサート・夏祭り・ぼんおどり大会・ごみゼロ活動・もちつき大会等、地域の育成会・自治会の行事を行っているが、新年度も情報発信、運営方法等工夫して、参加者を増やす工夫を行い、ふれあいを深めていきたい。
- ・ラジオ体操は原山中学の体育祭の名物でもあるので、来年度は育成会のラジオ体操に原山中学生の参加を募ったらどうか。

グループ 3

<主な意見>

- ・仲本祭ではボランティアの活動・地域の方の参加（70名以上）と大変盛り上がり楽しくふれあいを深めることができた。
- ・育成会の行事も昨年度同様たくさんの参加でふれあいを深めることがで

きた。

- ・中学生もボランティア活動の参加を通して、地域とのふれあいを深めることができた。
- ・ふれあいを深めるため、自分発見チャレンジを活用し、掲示板を設置して情報発信や、押印の手順を整えたことで昨年以上に活用が図れたが、いまだ2～3割程度の人数の利用にとどまっている。
- ・周知の方法拡大（掲示板以外に子供会、地域の掲示板等）、特典だけでなく地域に出てふれあいを深める記録としての活用（例えば児童会での取組）等来年度はさらに取組を推進していく。

上記意見を受け、

- ・各グループからの発表で、自分発見チャレンジの活用もあり、各団体の活動が充実してきた等の成果が表れてきた。
- ・自分発見チャレンジについては、周知方法、活用の意義等踏まえ、来年度は一歩進めた活用を図る。
- ・それぞれの団体の活動についてのヒントも挙げられたことから各団体においてはそれぞれの活動の充実を図っていく。

以上を確認

## 5 事務連絡

- ・主幹教諭 学校評価について
- ・学校地域連携コーディネーター 議事録について
- ・学校地域連家コーディネーター 第三回学校運営協議会について

## 6 次回開催予定 [日時] 令和8年2月16日（月）10：00～12：00

[場所] 会議室

[内容] 学校の運営状況等の評価について

今年度の振り返りと次年度の見通しについて

次年度の学校運営に関する基本的な方針の仮承認